

中井町 都市マスタープランの改定に向けたアンケート

—— 町民のみなさまへ ——

日頃から、町政の推進にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

本町のまちづくりは、平成 20 年度に策定した「都市マスタープラン」に基づいて推進していますが、人口減少・少子高齢化の本格化や新型コロナウイルス感染症の拡大などの社会情勢や生活様式の変化のほか、まちづくりの達成状況を踏まえ、この度計画を改定することとしました。この計画は、今後の中井町のまちづくりを進めるうえでの指針とするものです。

つきましては、町民の皆様のご意見やご要望をお聞かせいただき、計画の改定に反映していきたいと考えております。日頃、町民の皆様がお考えになっていることについて、忌憚のないご意見をご記入くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケート調査結果については、統計的に処理し、他の目的に使用することはありませんので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。

ご多忙の折、恐縮でございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどお願いいたします。

令和 3 年 9 月

中井町長 杉山 祐一

<調査票のご記入にあたって>

1. 宛名の方がお答えください。
2. お答えは、番号に○を付してください。
3. 「その他（ ）」とお答えの場合は、（ ）内に具体的にご記入ください。

※この調査について、ご不明の点がございましたら、下記へお問い合わせください。

中井町役場 まち整備課

電話 0465-81-3901

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、9月27日(月)までにご投函いただけますようお願いいたします。

※ なお、返信用封筒の宛名につきましては、本アンケートの集計・分析業務を委託している(株)パスコ(東京都目黒区下目黒1-7-1)となります。

I ご記入にあたって

問1 はじめに、あなたご自身のことについてお聞かせ下さい。
 それぞれ該当するものを1つ選んで、番号に○印をつけてください。

質問項目	回答欄
お住まいの地域	1. 比奈窪 2. 松本下 3. 松本上 4. 岩倉 5. 雑色 6. 鴨沢 7. 古怒田 11. 半分形 12. 大久保 13. 遠藤 14. 北田 15. 五所ノ宮 16. 久所 17. 藤沢 21. 境原 22. 本境 23. 境別所 31. 宮原 32. 砂口 33. 遠藤原 34. 宮向 35. 宮前 36. 宮上 37. 葛川 41. 下井ノ口 42. 北窪 43. 五分一 51. その他・わからない
性別	1. 男性 2. 女性
年齢	1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以上
職業	1. 農林業 2. 農林業以外の自営業 3. 会社員・公務員・団体職員 4. 主婦・主夫 5. 学生 6. パート・アルバイト・フリーター 7. 無職 8. その他 ()
家族構成	1. 単身 2. 夫婦のみ 3. 親と子供(独身) 4. 2世帯同居 5. 3世帯同居 6. その他 ()
居住期間	1. 生まれた時からずっと住んでいる 2. 転入してきて20年以上 3. 転入してきて10～20年未満 4. 転入してきて5～10年未満 5. 転入してきて5年未満
居住理由	1. 生まれた時からずっと住んでいる 2. Uターン居住(中井町で生まれたが離れたことがある方) 3. Iターン居住(ご自身の意志で中井町に居住された方) 4. 会社の都合(入社・転勤)による居住 5. その他 ()
自動車免許の 保有状況	1. 自動車免許を持っている 2. いままで持ったことがない 3. 以前は自動車免許を持っていたが返納した 4. 自動車免許証をいずれ取得したい・取得する予定がある 5. その他 ()
自家用車の 保有状況	1. 1台保有している 2. 2台以上保有している 3. 保有していない(バイクは保有している) 4. 保有していない(バイクも保有していない)

Ⅱ 日常の暮らしの状況について

問2 日常生活での「主な行き先」と、その際の「主な交通手段」について、あなたの活動に最も近いものを項目ごとにそれぞれ1つ選んで、番号に○印をつけてください。

※「項目」に該当する活動が無い場合は、未記入で構いません。

項 目	回答欄① 「主な行き先」					回答欄② 「主な交通手段」				
	町内	秦野市	二宮町	その他県内	県外	徒歩	自転車・バイク	バス	鉄道	自家用車
1. 通勤・通学	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 買い物										
①食料品・日用品店舗(スーパーなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②大型ショッピングセンター・デパート	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③電化製品・家具等の専門店	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④飲食店	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 医療・社会福祉施設										
⑤医療施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥幼稚園・保育園	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦健康・福祉施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 公共施設・公益施設										
⑧文化施設・図書館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨美術館・博物館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩公園・広場	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪町役場						1	2	3	4	5
⑫コミュニティセンター、公民館						1	2	3	4	5

問3 公共交通（鉄道、バス）の利用について、それぞれ該当するものを1つ選んで、番号に○印をつけてください。

①利用頻度

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 1週間に数回程度 |
| 3. 1ヶ月に2～3回程度 | 4. 1ヶ月に1回程度 |
| 5. 2～3ヶ月に1回程度 | 6. ほとんど利用しない |
| 7. その他（ | ） |

②主として利用する公共交通の乗り場

- | | |
|--------|--------|
| 1. 鉄道駅 | 2. バス停 |
|--------|--------|

③上記②で選択した乗り場までの移動手段

- | | |
|---------|------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車・バイク |
| 3. 自家用車 | 4. その他（ |

④上記②で選択した乗り場までの概ねの所要時間

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 5分以内 | 2. 5～10分以内 |
| 3. 10～20分以内 | 4. 20～30分以内 |
| 5. 30分超 | |

Ⅲ 定住意向について

問4 あなたはこれからも現在お住まいの地域に住み続けたいと思いますか？お考えに近いものを1つ選んで、番号に○印をつけてください。

1. 引き続き今の場所に住みたい
2. 町内の別の地域へ移り住みたい
3. 中井町以外に移り住みたい
4. わからない
5. その他 ()

問5 問4で「2」もしくは「3」と答えた方にうかがいます。その主な理由を、次の中からあてはまるものすべてを選んで、番号に○印をつけてください。

1. 交通（通勤、通学、通院など）や買い物などが不便だから
2. 子どもを育てる環境に適さない街だから
3. 自分の好きな仕事、能力を活かせる仕事を選ぶことができないから
4. にぎわいに欠けているから
5. 高齢者や障がい者が暮らしにくい街だから
6. 生活環境（居住環境）に問題があるから
7. 公共施設が整っていないから
8. 自然災害の面で不安があるから
9. 治安が悪いから
10. 古いしきたりや近所づきあいがわずらわしいから
11. その他 ()

問6 問4で「2」もしくは「3」と答えた方にうかがいます。移り住みたい場所を選ぶ際に重視する条件について、次の中からあてはまるものを3つまで選んで、番号に○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 住宅の広さ | 2. 家賃・住宅価格 |
| 3. 通勤・通学時間 | 4. 買物の利便性 |
| 5. まちなみの美しさや雰囲気 | 6. 公共交通の使いやすさ |
| 7. 公園や自然環境のよさ | 8. 治安のよさ |
| 9. 自然災害の少なさ | 10. 医療・福祉の充実度 |
| 11. 子育て環境のよさ | 12. 公共施設の利用のしやすさ |
| 13. その他 () | |

IV 生活環境について

問7 日常的な暮らしに関わる要素について、「現状の満足度」「今後の重要度」の2つの観点からお答えください。

回答欄①は、現状の中井町にどの程度、満足しているか、回答欄②は、今後の中井町においてどの程度、重要かについて、それぞれ1つ選んで、該当する欄に○印をつけてください。

暮らしに関わる要素 (すべての項目についてお答えください)	回答欄① 「現状の満足度」					回答欄② 「今後の重要度」				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	とても重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない
記入例) 広場・公園の立地、整備状況 (「やや満足」で「とても重要」な場合)		○				○				
1. 緑や水辺環境など、自然環境の豊かさ										
2. 河川・水路の状況(水質、水害対策、管理状況など)										
3. 河川・水路の水とふれあえる環境や風景										
4. 公園・広場の利用のしやすさ										
5. 自宅周辺の生活道路の整備状況										
6. 幹線道路の整備状況や利用のしやすさ										
7. 騒音・振動などへの対策										
8. ごみ収集・処理の対応、対策										
9. 排水処理(汚水)の整備状況										
10. 排水対策(雨水)の整備状況										
11. 火災・地震などに対する防災体制の整備										
12. 交通安全施設の整備(歩道、ガードレール、カーブミラーなど)										
13. 防犯・治安などの状態										
14. 日常の交通機関の便(通勤、通学など)										
15. 日常の買い物の便利さ										
16. 医療施設の利用のしやすさ										
17. 社会福祉施設の立地、充実度やサービス										
18. 学校教育環境の充実度										
19. スポーツ・レクリエーション施設の立地、充実度										
20. 近所づきあいやまとまり (住民同士のつながりが広がる場や機会がある)										

問8 新型コロナウイルス感染症流行の前後を比較して、あなたの生活行動はどの程度変わりましたか？

お考えに近いものを1つ選んで、番号に○印をつけてください。

	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った
1. 在宅勤務・テレワークの機会	1	2	3	4	5
2. 買い物や通院などの外出	1	2	3	4	5
3. キャンプやバーベキューなどのアウトドアレクリエーション	1	2	3	4	5
4. 公園などのオープンスペースの利用	1	2	3	4	5
5. インターネットなどでの通信販売	1	2	3	4	5
6. 鉄道やバスなどの利用	1	2	3	4	5
7. 自家用車の利用	1	2	3	4	5
8. 徒歩や自転車での移動	1	2	3	4	5

問9 新型コロナウイルス感染症の流行が社会経済に大きな変化をもたらしている中、「新たな生活様式」のもとで、まちづくりを進めていくことも必要となっています。

今後の「新たな生活様式」を見据えたまちづくりのあり方として、お考えに近いものを3つ選んで、番号に○印をつけてください。

1. オフィス機能の分散化・郊外化に対応した、受け皿の確保と企業誘致
2. 製造業などの生産拠点の国内回帰に対応した、産業用地の確保と誘致
3. 宅配の増大など物流需要の高まりに対応した、物流拠点の受け皿の確保と誘致
4. 在宅勤務やテレワークの進展に伴う、居住地の郊外化に対応した住宅の確保
5. 週末居住やワーキングスペースとして利用できる、二地域居住用のセカンドハウスの確保
6. 時差出勤や三密の回避に対応した公共交通の実現
7. 接触が回避できる移動手段である、自家用車の利用増加に対応した道路整備
8. 三密の回避や健康維持増進に寄与する、徒歩による移動を支えるゆとりある市街地の形成
9. 三密を回避できる、緑地や農地などの自然を活かした余暇空間の創出
10. その他 ()

V まちづくりの取り組みへの評価

問 10 過去 10 年程度の間におけるまちづくりへの取組によって、町はどのようになったと思いますか。あなたのお考えに近いものを1つ選んで、番号に○印をつけてください。

※10年以内に転入された方は、転入当時と比較してください。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらともいえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
1. 豊かな自然が守られるとともに、自然とのふれあいの場として活用されている	1	2	3	4	5
2. 秩序ある土地利用が行われ、良好な市街地はその環境が維持されている	1	2	3	4	5
3. 生活道路の拡幅など、市街地や集落地の生活環境が改善している	1	2	3	4	5
4. 買い物などの日常生活に必要な施設の利便性が向上している	1	2	3	4	5
5. 町の活性化や発展に貢献する新たな開発や産業立地が進んでいる	1	2	3	4	5
6. 歩道の整備やバリアフリー、街路樹などの植栽によって、安全で快適な歩行空間が整備されている	1	2	3	4	5
7. 路線、運行本数などが見直され、バスなどの公共交通が利用しやすくなっている	1	2	3	4	5
8. 安全で快適な公園が身近に利用できるようになっている	1	2	3	4	5
9. 農地が守られ、観光農業などの取組も進んでいるなど、農業が盛んである	1	2	3	4	5
10. 緑化が進んで市街地の緑が増えている	1	2	3	4	5
11. 公共下水道や浄化槽の整備や設置・維持管理が進み、衛生的な環境が整っている	1	2	3	4	5
12. ゴミ処理などが周辺自治体と共同で行われ、サービスが向上している	1	2	3	4	5
13. 緑を基調とした美しい景観が保たれている	1	2	3	4	5
14. 災害発生を未然に防止するための対策や、災害が発生しても被害をできる限り小さく抑えるための対策が進んでいる	1	2	3	4	5
15. 災害発生時の安全・確実な避難や、救援活動がより円滑にできるような取組が進んでいる	1	2	3	4	5
16. 犯罪の起きにくい地域づくりへの取組が進んでいる	1	2	3	4	5
17. 地球温暖化ガスの排出抑制やゴミの減量化・再資源化など、環境にやさしいまちづくりへの取組が進んでいる	1	2	3	4	5

VI 将来のまちづくりの取り組みに向けて

問 11 今後の中井町が向かうべき将来のまちづくりの方向について、次のAさんBさんの意見のうち、あなたのお考えに近いものを1つ選んで、番号に○印をつけてください。

Aさんの意見

今後も活力やにぎわいが感じられ、一層の発展ができるように市街地を広げ、人口の受け皿となる住宅地開発や工場などの企業誘致を積極的に進めるほうがよい。

Bさんの意見

拡大志向のまちづくりを進めるのではなく今の市街地を維持し、自然環境の保全や良好なまちなみの形成など、うるおいや心地よさを感じられる町として、成熟化に向けた取り組みを重視した方がよい

Aさんの意見に近い	ややAさんの意見に近い	ややBさんの意見に近い	Bさんの意見に近い	わからない
4	3	2	1	0

問 12 生活に必要な施設のうち、特に行きやすくしてほしい施設は何ですか。あてはまるものを2つまで選んで、番号に○印をつけてください。

1. 町役場や窓口機能などの行政施設
2. 病院などの医療施設
3. 診療所などの身近な医療施設
4. 介護施設などの社会福祉施設
5. 幼稚園・保育園などの子育て施設
6. スーパーやコンビニなどの身近な商業施設
7. ショッピングセンターなどの大型の商業施設
8. 最寄りの鉄道駅
9. 図書館、文化会館などの文化施設
10. 体育館・運動場などのスポーツ施設
11. 銀行・郵便局などの金融施設
12. その他 ()

問 13 中井町の第6次総合計画では、人口減少や高齢化の進行を見据えつつも、これらができる限り抑えるため、若年層を中心とした人口の定着や転入を目指すこととしています。

このようなまちづくりを進めるため、町は今後どのような方向でまちづくりを進めるべきと考えますか。あなたのお考えに近いものを1つ選んで、番号に○印をつけてください。

1. 良好な住宅地開発などを進め、今よりも人口を増加させる計画とする方がよい
2. 先ずは、現在の市街地、集落地の環境整備を進める方がよい
3. 産業を活発にすることで、町を活性化する計画とする方がよい
4. 町の豊かな緑や良好な農地の保全を前提とした計画とする方がよい
5. 観光農園や自然公園整備など、町の魅力を活かした計画とする方がよい
6. わからない
7. その他 ()

問 14 交通体系の整備として優先すべき施策について、あなたのお考えに近いものを1つ選んで、番号に○印をつけてください。

1. 新たな幹線道路の整備による、自動車の利便性の向上
2. バス交通の見直しなど、公共交通の利便性の向上
3. 住居周辺的生活道路の改善による、日常的な利便性の向上
4. その他 ()

問 15 バスなどの公共交通の利用者を増やすためには、どのような取組が重要だと考えますか。あなたのお考えに近いものを3つまで選んで、番号に○印をつけてください。

1. 路線バスの運行本数の増加
2. 路線バスのルートの変更、増設
3. 路線バスの停留所の変更、増設
4. 路線バスの円滑な運行のためのバスレーンの設置
5. オンデマンドバスの利便性の向上
6. バス停や車両のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化
7. バス停周辺の駐車場や駐輪場の整備
8. 鉄道とバス、バスとバスなど乗り継ぎの利便性の向上
9. 利用料金の見直し
10. その他 ()

問 16 生活基盤施設の整備として優先すべき施策について、あなたのお考えに近いものを2つまで選んで、番号に○印をつけてください。

1. 生活道路・幹線道路の整備
2. 歩道など歩行者空間の整備
3. 公園や緑地の整備
4. 河川の整備
5. ホール・図書館など文化施設の整備
6. 地域福祉施設の整備
7. 下水道の整備
8. 地域公民館・集会所の整備
9. ごみ処理施設の拡充
10. 斎場の整備
11. その他

()

問 17 安全なまちづくりのために優先すべき施策について、あなたのお考えに近いものを2つまで選んで、番号に○印をつけてください。

1. 家屋の倒壊を防止する耐震改修の強化
2. 氾濫防止のための河川改修・整備
3. 土砂災害を防止する急斜面の安全対策
4. 交通安全・防犯対策の強化
5. 消防救急体制の強化
6. 避難場所・避難路の整備、防災備蓄
7. その他 ()

問 18 町では、持続可能なまちづくりに向けて、産業基盤の整備、地域の活性化や自然と調和のとれた景観づくりなど、様々な構想を検討してきました。このような構想への取り組みの検討に対して、どのようにお考えですか。あなたのお考えに近いものを選んで、該当する欄に○印をつけてください。

まちづくり構想 (すべての項目についてお答えください)	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
記入例)「やや重要である」の場合		○			
1. 秦野中井インターチェンジ周辺の開発 ※広域的な交通条件の良さを活かした、新たな都市機能の立地					
2. 新たな産業基盤の整備 ※五分一地区のメガソーラー施設跡地などでの大規模な工業団地の開発による産業の誘致					
3. 観光農業への取り組み ※田園環境を活かした観光農業の展開による農業の活性化					
4. 新たな住宅地開発への取り組み ※定住者を呼び込むための新たな住宅地開発による地域の活性化					
5. 農業基盤整備や集落の住環境整備 ※農地の集約化など、効率的で収益性の高い農業基盤整備の推進や農業集落内における居住環境の向上					
6. 砂利採取場の跡地利用 ※緑地の回復やレクリエーション機能の整備など、跡地の有効利用方策の検討					
7. 中井パーキングエリアの利活用 ※東名高速道路中井パーキングエリアを活用した交流拠点の整備					
8. 役場周辺の拠点整備（都市機能の集約） ※町民全体の生活の支援とふれあいの核づくりを目的とした、都市機能（公共施設、バスターミナルなど）の集積					
9. 公園の整備 ※中井中央公園・巖島湿生公園を含む公園の整備・充実による、憩いの場の提供					
10. 緑の保全 ※井ノ口東部や町西部など、まとまった斜面緑地や丘陵の緑の保全 ※生垣などの敷地内緑化や花いっぱい運動などを推進し、個性ある田園都市景観を形成					

